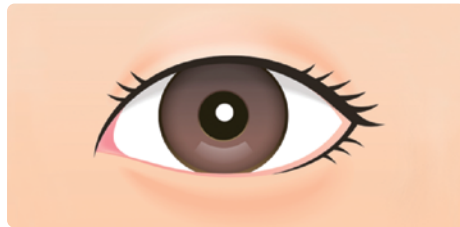


眼瞼下垂とは

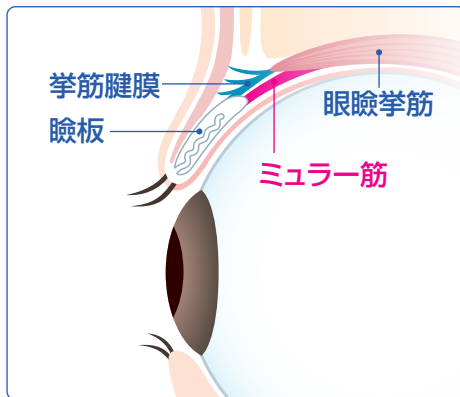
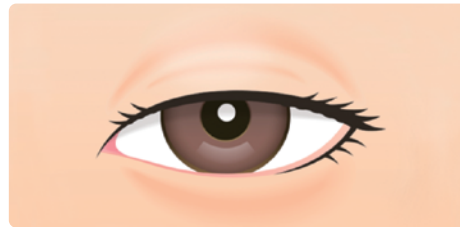
眼瞼下垂とは、上まぶたが下がって目が開きにくくなる状態をいいます。
眼瞼下垂は大きく先天性と後天性に分けられます。
後天性眼瞼下垂のひとつである腱膜性眼瞼下垂は、加齢やハードコンタクト
レンズの長期装用などのさまざまな原因によってまぶたを上げる筋肉の
力がまぶたに伝わりにくくなることで、引き起こされます。

眼瞼下垂が起こるしくみ（イメージ）－腱膜性眼瞼下垂の場合－

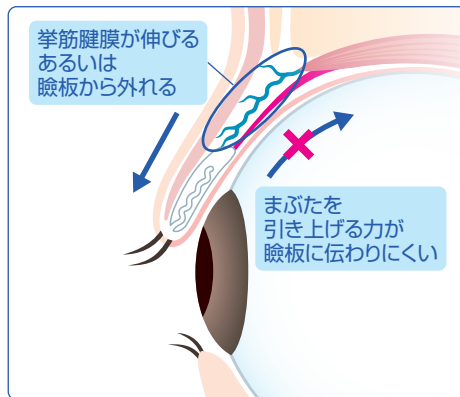
眼瞼下垂ではない目



眼瞼下垂の目



上まぶたを上げる筋肉の力が
瞼板に伝わっている状態



上まぶたを上げる筋肉の力が
伝わりにくい状態

眼瞼下垂の症状

上まぶたが下がることで、次のような症状が起こることがあります。

見えかたへの影響

- 目を開けづらい
- 見えづらい
- 目が疲れる
- ものを見る時におでこやまゆ毛、上まぶたに力が入る
- あごをあげて見てしまう

見た目の変化

- 以前に比べて上まぶたが下がってきた
- 左右の上まぶたの開き具合が違う
- おでこのしわが増えた（まゆ毛の位置が上がっている）
- 疲れて見える
- 眠そうに見える

身体への影響

- 上まぶたが重たく感じる
- 頭痛がある
- 肩こりがある

眼瞼下垂の治療方法

治療方法は大きく分けて、薬物治療と手術の2つがあります。
症状の程度に応じて治療を実施するかどうか、どのような治療方法に
するのかが選択されます。なお、他の病気が原因で眼瞼下垂になっている
場合は、その病気の治療が優先されることがあります。